



スリルは有孔樹脂。2重目の表面を見れば分かる、非常に流動性が高く、濡れやすいのが特徴。揮発性は、塗った瞬間には発散しているという。前後のキャリパーが製品のよきスリルが、ダストが付きにくいから、乗りこしてもこの状態の状態でいつも保たれているという。試作スリットもある、いい感じにシルバーにしたいのがポイント。



ノーマルのブレーキダストがこもる目の状態からイヤーブラシを併用して、ダストの塊を除去していく。画面まで丁寧に磨き、その後ペーパーブレーキを塗って洗浄し、キャリパーの熱を出していく。パーフェクトに行なうなら、台座してバフすることに作業を行うのがベストだが、ブレーキインの設備があるため、かなり便利に行なうことができる。



カーブラザ業界のメカニック吉田氏も、この開発に携わっている様子。通常の車に比べて自然の乾燥が保たれるのは驚きです。何が起きているというのはいまだ見えませんが、少なくとも効果は期待できます。明らかに変わったことが実証できず、むしろ上高評価。

# ミスリルが

# 温度に反応して タッチを改善!

熱のかかった金属の分子配列を整列させて  
金属を効果的に締める!



熱帯を水筒に投入、さらに  
に放射熱向上でのタッチ向上

ミスリルの正体がコレ。奥の筒にはこの原理にちなみ、通常の金属よりも、熱帯を水筒に投入するだけで、金属が硬化する。この原理が、金属の分子配列を整列させて、金属を効果的に締める。

熱帯を水筒に投入、さらにに放射熱向上でのタッチ向上。ミスリルは、通常の金属よりも、熱帯を水筒に投入するだけで、金属が硬化する。この原理が、金属の分子配列を整列させて、金属を効果的に締める。ミスリルは、通常の金属よりも、熱帯を水筒に投入するだけで、金属が硬化する。この原理が、金属の分子配列を整列させて、金属を効果的に締める。



遠くまでノーマルの持つ力を最大限まで引き出す。ミスリルは、通常の金属よりも、熱帯を水筒に投入するだけで、金属が硬化する。この原理が、金属の分子配列を整列させて、金属を効果的に締める。

# LANDCRUISER TUNING 最前線!



ミスリルは、通常の金属よりも、熱帯を水筒に投入するだけで、金属が硬化する。この原理が、金属の分子配列を整列させて、金属を効果的に締める。

●お問い合わせ先  
TEL 090-7177-0303  
●お問い合わせ先  
TEL 090-7177-0303

